

随意契約理由書

件名	鵜越斎場火葬炉自動扉修繕業務
契約の相手方	ナブコドア株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号
<p>随意契約の理由</p> <p>本業務は、鵜越斎場業務棟にある火葬炉前の自動扉開閉装置一式の取替を行うものである。火葬炉30炉の前にある自動扉は1990年代の装置であり、設置後約25年以上が経過し、装置全体的に老朽化しているため、突発的な故障の可能性がある。各部品に劣化・摩耗・傷みがみられ、2022年、2023年に突発的な故障により、7炉の自動扉装置一式の取替を行った。また、現状の火葬炉前の自動扉は生産・販売が終了しており、新機種との部品の互換性がないため、故障の際は部品ごとの取替ができない状況である。上記から、事前保全の観点に基づき、既に修繕されていない23炉前の自動扉装置一式の取替を行う。</p> <p>本業務の対象である既存の自動扉は、ナブコドアの製品が設置されている。今回の修繕は、自動扉の装置部分（エンジン装置や駆動部のベルト等）の取替であり、扉部分や扉枠は既存のままを考えている。既存の自動扉の図面や設計施工のノウハウや技術はメーカー独自のものであり、その自動扉の装置取替において、同社でなければその機能や性能を担保した上での施工をすることができない。また、万が一故障や不具合が発生した場合の設備稼働停止した場合に、火葬業務に多大な影響を及ぼすため、施工後の性能・作動状態・安全性等についての責任の所在を明確化させる必要があることから、当該設備の製造業者に履行させることが必要である。</p> <p>以上のことから、火葬炉自動扉修繕業務について、上記業者との随意契約を締結する。</p>	
担当部署 （問合せ先）	健康局斎園管理課（電話番号 078-322-5251）